



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

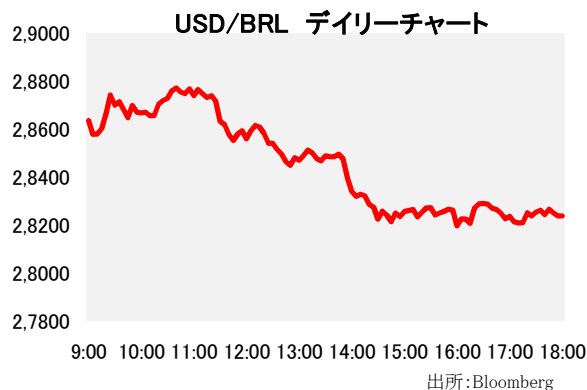
1. マーケット・レート

			2月6日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	2,7820	2,7710	2,8320	2,8680	2,8240	-0,0440
	BRL/JPY	Spot	42,82	42,69	42,17	41,94	42,09	+0,15
	EUR/USD	Spot	1,1318	1,1334	1,1315	1,1298	1,1416	+0,0118
	USD/JPY	Spot	119,08	118,39	119,45	120,27	118,85	-1,42
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12,697	12,739	12,830	12,949	12,954	+0,005
	Future	1Year(p.a.)	12,852	12,896	13,035	13,240	13,218	-0,022
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	1,711	1,760	1,788	1,920	1,797	-0,123
		1Year(p.a.)	2,295	2,318	2,395	2,525	2,440	-0,085
株式	Bovespa指数		48.792	49.383	48.510	48.240	49.533	1.293
CDS	CDS Brazil 5y		232,00	232,50	243,00	252,12	244,40	-7,72
商品	CRB指数		224,853	227,906	223,655	221,993	226,097	+4,10

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

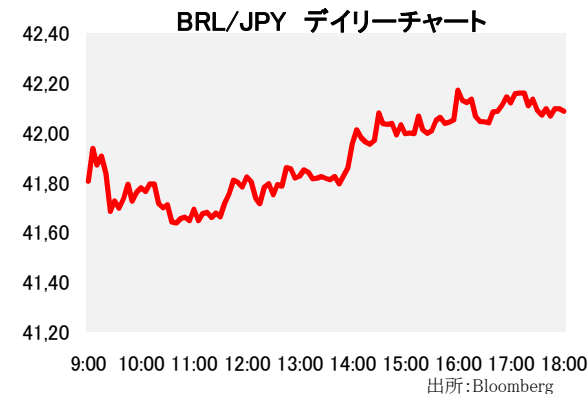
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
経済活動(前月比)	-0.6%	-2.6%	1.5%
経済活動(前年比)	2.4%	0.3%	1.4%
(米)小売売上高(前月比)	-0.4%	-0.8%	-0.9%
(米)新規失業保険申請件数	287K	304K	279K
(米)失業保険継続受給者数	2400K	2354K	2405K
(米)ブルームバーグ消費者信頼感指数	--	44.3	45.5



3. 要人コメント

レヴィ・伯財務相	ブラジルの成長が再開するには民間投資の支えが必要である
----------	-----------------------------



4. トピックス

- 本日の為替相場は2.8660で寄り付いた。
- 昨晩から行われていた首脳会議でウクライナ停戦が本日の今朝に決定されたことを受け、持続的な平和につながるかは疑問が残しつつも市場では好感され、リスク資産の買いが見られた。
- レアルは寄り付き後直ぐさま本日の安値となる2.8770を付けたが、上記のほかに米小売売上高が予想を下回ったことが嫌気され、米利上げ観測が弱まりドルは対主要通貨で大きく売られる展開となった。
- その結果レアルは終日大きく反発、本日の高値となる2.8180まで上値を拡大し、結局2.8240でクローズした。
- 今週売られ続けてきたレアルは値ごろ感から中南米通貨の中でも一番反発している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。